

平成20年度補正予算



鞍手町商工会では、町の特産品にと若摘み巨峰を使った商品の開発を進めています

若摘み巨峰を使った

特産品開発事業に助成

一般会計 1億9812万円を追加

一般会計

(賛成11・反対1で可決)

本補正予算は、鞍手町商工会が進めている特産品の開発に関する助成金や、住民税を公的年金から特別徴収するための電算システム改修費用、及び障害福祉計画策定業務委託料や各企業会計への繰出金などを盛り込んだ内容となっています。

その財源として、現時点で確定している地方特例交付金、普通交付税、繰入金及び国・県補助金等を充て、歳入歳出それぞれ1億9812万円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ62億7636万円としました。

補正の主なもの

歳入（収入）	
地方特例交付金追加	182万円
地方交付税追加	277万円
県支出金追加	1,209万円
財政調整基金繰入金追加	
	2億276万円
歳出（支出）	
電算管理費追加	2,189万円
障害者自立支援費追加	1,077万円
児童福祉施設費追加	1,624万円
病院事業繰出金追加	9,948万円
農林振興費追加	430万円
商工振興費追加	100万円

その他の予算

次の7件の補正予算を可決しました。

- 国民健康保険事業特別会計 (全員賛成)
- 老人保健特別会計 (全員賛成)
- 後期高齢者医療特別会計 (全員賛成)
- 流域関連公共下水道事業特別会計 (全員賛成)
- 水道事業会計 (全員賛成)
- 病院事業会計 (全員賛成)
- 介護老人保健施設事業会計 (賛成10・反対2)